

教科・科目	福祉・こころとからだの理解	単位数	2単位
対象学科・学年	普通科福祉コース・2年		
使用教科書 ・副教材	こころとからだの理解（実教出版）・介護職員初任者研修テキスト		

1 教科目標

社会福祉に関する基礎的・基本的な知識と技術を総合的、体験的に習得させ、社会福祉の理念と意義を理解させるとともに、社会福祉に関する諸課題を主体的に解決し、社会福祉の増進に寄与する創造的な能力と実践的な態度を育てる。

2 科目目標

自立を尊重した生活を支援するために必要なこころとからだの基礎的な知識を習得し、介護実践に適切に活用できる能力を身につける。

3 評価の観点

a	b	c	d
・介護に従事する者として人間の心身に関心を持ち、より安全で安楽な介護技術の提供を目指して意欲的に取り組んでいる。	・より安全で安楽な介護技術の提供を目指して、人間の心身に対する思考を深め、尊厳ある接し方について多面的・多角的に考察している。	・人間の心身の構造や機能を理解した上で、要介護者に対する安全、安楽な介護技術を身に付けている。	・要介護者に対し安全、安楽な介護技術を提供するための、人間の心身の構造や機能に関する基礎的な知識を身に付けている。
・興味、関心を持って授業に参加する ・ワークシートに適切に記録し、提出する。 ・忘れ物をしない。	・考えをまとめ、適切に記述したり、発表することができる。	・介護福祉に関する知識や技術を活用できる。	・学習内容を理解し知識を身につけている。

4 評価の方法

定期考査の得点、授業や実習の態度、実技テスト、提出物の状況などから、総合的に評価する。

5 学習計画・学習内容

学期	月	学習單元	学習内容	考査 範囲
1 学期		こころのしくみの理解 1 私たちの生活と健康 2 人間の欲求の理解 3 思考・感情のしくみ 6 記憶・学習のしくみ 7 適応のしくみ	・介護従事者として必要な、基本的なこころのしくみについて理解する。	中間考査
				期末考査
2 学期		からだのしくみの理解 1 生命維持・恒常性 2 脳・神経系のしくみ 3 運動器系のしくみ 4 循環器系のしくみ 5 消化器系のしくみ 6 呼吸器系のしくみ 7 感覚器系のしくみ	・介護従事者として必要な、基本的なこころのしくみについて理解する。	中間考査
				期末考査
3 学期		老年期の理解と日常生活 1 老年期の発達と成熟 2 加齢に伴う心身の変化 3 日常生活への影響 4 高齢者の心理 認知症の基礎的理解 1 認知症による症状 2 認知症の診断 3 認知症の主な病気 4 若年性認知症	・成長と発達とはどのようなことか、加齢に伴う変化や個人差について理解する。 ・認知症の代表的な症状について理解し、対応の仕方や留意点について考察する。	学年末 考査

6 学習上の留意点・アドバイス

介護職員初任者研修として授業を行います。（５月～３月） ・欠席した場合は補修を行います。 ・研修終了後、修了評価テストを行います。合格点：７０点以上／１００点満点
